

[遺伝資源の収集・評価・保存]  
9月上旬まきダイコンの品種比較

海保富士男・吉原恵子・木下沙也佳  
(園芸技術科)

---

【要約】9月上旬播種，10月下旬収穫のダイコンでは，内部が白くて揃いとおつまりがよい「夏の守」が総合的に優れ，次いで揃いがよく障害発生のやや少ない「C4-1243, TDA812」が良好である。また，「夏秋自慢」はこぶ症などの障害の発生が少ない品種である。

---

【目的】

夏秋まきダイコンは都内での作付面積や収穫量が多く，露地野菜の主要品目となっている。しかし，近年の夏期の高温が今後も続くものと予想され，こぶ症，曲がりなどの高温による根部の障害が多発することが懸念される。そこで，9月上旬まきのダイコンの品種比較を行い，生育や障害発生程度などの特性を明らかにし，普及指導上の資料とする。

【方法】

「夏の守」以下15品種を2025年9月2日に白黒マルチ9227（千鳥）を敷設した幅70cmのベッド（通路70cm）に1穴3粒で播種した。播種後から10月3日日まで寒冷紗でトンネル被覆し，9月17日に1穴1本に間引いた。施肥は，10aあたりの成分量で窒素，リン酸，カリを9，11，11kgの全量基肥とした。収穫は，1区8株2反復で10月29日に行った。

【成果の概要】

1. 栽培期間の気温は，平年値と比べて10月中旬まで高く推移し，10月下旬で低くなった（データ略）。降雨量は播種直後の9月5日に75mmあり，生育前半で多かった。以後，量は少なかったが降雨は適当にあった。そのため，生育は初期から順調に進んだ。
2. 根部の生育量をみると，根重が「C4-1243」の1337gから「市の宮」の1048gまでと品種間差はあったが，全品種で収穫期に達していた（表1）。根径は7～8cm，根長は33～40cmの範囲であった。根重の大きい品種は，根長の長い「C4-1243」を除き，根径の大きい品種であった。根重のばらつきを示すC.V.値は，「TDA812，秋の翼」で小さかった。抽根長は，14～20cmと品種間に若干差がみられた。
3. 地上部の特性は，「夏秋自慢」の草姿が立性で草勢が強く，「YR夏みのり，秋の翼」で草姿がやや開張性だが，草勢がやや弱くコンパクトであった。
4. 形状を含めた目視による根部の揃いは，「夏の守，C4-1243，TDA812」でよかった（表2）。根部先端のつまりは，「夏の守，夏秋自慢」でよかった。内部色は，油浸症の程度が低い品種で白くなり，とくに「TDA812，夏の守」で白かった。
5. 根部の障害は，主に曲がりとかぶ症はすべての品種でみられた。一方，裂根，空洞，赤芯症は一部の品種で発生した。曲がりの発生程度は「夏座，夏の守」で低く，こぶ症は「夏秋自慢」で低く，次いで「C4-1243，TDA812」で低かった。

【残された課題・成果の活用・留意点】

形状や障害発生などで品種間差があったが，本年は気温が高いものの適度の降雨があり，障害発生がやや少ない傾向にあった。障害については，複数年の検討が必要である。

表1 ダイコン15品種の根部生育量および地上部特性

品種	種苗会社 <sup>a</sup>	根重		根長 (cm)	根径 <sup>a</sup> (mm)	抽根長 (cm)	葉重 (g)	葉長 (cm)	T/R比	地上部特性		
		(g)	C.V.値							草姿 <sup>b</sup>	草勢 <sup>c</sup>	葉色 <sup>d</sup>
C4-1243	㈱サカタのタネ	1337	12.2	40.7	7.1	16.5	474	50.6	0.35	4.0	3.5	2.0
夏座	㈱大和農園	1332	10.3	35.8	8.2	15.9	524	59.0	0.39	2.8	3.0	3.0
夏の守	㈱サカタのタネ	1315	13.6	35.7	7.9	16.1	567	52.0	0.43	3.0	4.0	2.0
里誉	ヴィルモランみかど㈱	1278	14.4	38.5	7.7	17.8	641	56.5	0.50	3.5	3.0	3.0
夏の翼	タキイ種苗㈱	1251	13.6	38.5	7.7	15.9	533	54.9	0.43	3.5	3.0	3.0
秋のきらめき	渡辺農事㈱	1239	16.4	35.5	7.7	14.2	642	57.5	0.52	3.0	3.5	4.0
YR夏大慶	カネコ種苗㈱	1235	18.5	38.4	7.2	19.8	646	56.4	0.52	4.0	3.0	3.0
秋の翼	タキイ種苗㈱	1226	9.9	37.0	7.6	16.4	591	60.9	0.48	2.5	2.5	3.0
TDA812	タキイ種苗㈱	1222	9.6	33.9	7.8	16.9	551	47.6	0.45	3.0	3.5	4.0
YR夏ゆたか	カネコ種苗㈱	1205	12.8	32.5	7.9	17.4	548	58.1	0.46	3.0	4.5	3.0
夏秋自慢	㈱サカタのタネ	1141	11.8	35.6	7.2	16.8	659	57.3	0.58	4.5	5.0	4.0
三太郎	タキイ種苗㈱	1133	20.7	34.6	7.7	15.6	644	58.8	0.57	3.0	4.5	4.0
YR夏みのり	カネコ種苗㈱	1109	14.5	36.8	7.1	17.6	627	56.2	0.57	2.0	2.5	3.0
豊誉	ヴィルモランみかど㈱	1093	20.7	35.2	7.0	14.6	670	56.9	0.61	4.0	3.5	3.0
市の宮	㈱渡辺採種場	1048	14.6	37.4	7.1	16.4	750	54.4	0.72	3.0	4.0	2.0

a) 根の中央部を測定  
 b) 草姿:1(開), 2(やや開), 3(中), 4(やや立), 5(立)  
 c) 草勢:1(弱), 2(やや弱), 3(中), 4(やや強), 5(強)  
 d) 葉色:1(薄), 2(やや薄), 3(中), 4(やや強), 5(強)

表2 ダイコン15品種の根部特性および根部障害発生程度

品種	根部特性						根部障害発生程度						総合評価
	揃い <sup>a</sup>	青首 <sup>b</sup>	つまり <sup>a</sup>	毛穴 <sup>c</sup>	内部色 <sup>a</sup> (油浸症 <sup>d</sup> )		曲り <sup>e</sup>	こぶ症 <sup>e</sup>	裂根 <sup>e</sup>	空洞 <sup>e</sup>	赤芯症 <sup>e</sup>	す入り <sup>e</sup>	
C4-1243	4.8	2.5	3.5	2.8	3.7	(0.5)	7.8	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	○
夏座	3.8	4.4	2.9	3.0	3.3	(1.6)	1.6	18.8	0.0	4.7	0.0	0.0	
夏の守	4.8	2.2	3.8	3.0	4.0	(0.6)	4.7	9.4	0.0	0.0	1.6	0.0	○
里誉	4.0	2.8	3.5	2.6	3.1	(1.5)	20.3	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
夏の翼	3.5	4.0	3.1	3.0	3.3	(1.3)	21.9	14.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
秋のきらめき	3.3	1.8	3.4	2.7	3.6	(0.6)	14.1	15.6	7.8	0.0	0.0	0.0	
YR夏大慶	4.3	2.8	3.6	2.4	2.7	(2.0)	10.9	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
秋の翼	3.5	3.8	2.9	3.0	3.0	(1.1)	14.1	21.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
TDA812	4.8	2.4	3.4	2.2	4.1	(0.3)	6.3	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	○
YR夏ゆたか	4.0	3.5	3.5	3.2	3.3	(1.1)	10.9	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
夏秋自慢	4.5	1.3	3.8	3.1	3.7	(0.7)	6.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	○
三太郎	3.5	2.3	3.0	2.9	2.9	(2.3)	12.5	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
YR夏みのり	3.3	3.0	3.1	3.0	3.8	(0.5)	15.6	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
豊誉	4.3	3.0	3.3	2.9	3.4	(1.4)	7.8	12.5	3.1	3.1	0.0	0.0	
市の宮	3.3	2.1	3.1	3.1	3.2	(1.1)	9.4	10.9	0.0	4.7	0.0	0.0	

a) 揃い、つまり、内部色(白さ): 1(不良), 2(やや不良), 3(中), 4(ややよい), 5(よい)  
 b) 青首: 0(無), 1(薄), 2(やや薄), 3(中), 4(やや濃), 5(濃)  
 c) 毛穴: 1(浅), 2(やや浅), 3(中), 4(やや深), 5(深)  
 d) 油浸症: 0(無), 1(微), 2(少), 3(中), 4(多), 5(甚)  
 e) 障害発生程度 =  $\Sigma$ {(指数×該当数)/(5×調査数)}×100, 指数: 0(無), 1(微), 2(少), 3(中), 4(多), 5(甚)



第1図 優良品種 左:「夏の守」, 中:「C4-1243」, 右:「TDA812」